

東堂陽一
議会便り 第21号(2-14)
平成20年 7月 20日発行

今号の内容

1. 新議員定数は何人?
2. 公営企業会計決算
3. 総合福祉センターの整備
4. 写真でみる最近の話題

新議員定数は何人?

7月30日に臨時議会で決定



議席抽選風景(5月14日、本会議場)
年に一度の席替え

平成19年度に設置された議会活性化特別委員会では、これからの議会のあり方を研究し、委員会の数や協議会のあり方、本会議での一般質問、政務調査費および議員定数などについての議論・検討がされました。

特に、議員定数については、一番時間を費やし、削減をすべきとの意見が多く出されました。その理由としては、

- 1) 市役所職員も削減しているなど、行政改革の観点から
 - 2) 類似他市より議員数が多い
 - 3) 地域代表でなく市全体を見ることのできる高いレベルの議員を期待
 - 4) 世論が削減を望んでいる
- ことが述べられています。



本会議場全景

また、削減の課題としては、住民自治がしっかり確立される必要がある、ことなどが挙げられています。

慎重論もあったが、委員会としては、「議員定数を削減すること」を提言しました。

また、新しい定数については24人が妥当であるとの意見が多くを占めました。

特別委員会の提言を受けて、議員全員での議員定数変更の議論が進んでいますが、特別委員会と同様に一つの意見にはまとまりそうにありません。正式決定には本会議での議決が必要で、賛成多数での決着となる見込みです。

このために、7月末ごろに臨時議会を開く案が検討されています。新定数は24名になるものと予想しています。

公営企業会計決算特別委員会

1) 病院会計 (議案 認第1号)

本年度の純損失は約4.5億円、累積欠損金は約7.7億円となっている。3年連続の赤字、しかも年々額が増えている。この状況を改善するために策定された、「中期改善計画」実施の1年目でしたが、収支改善の効果的な策は見出せていないようです。

医師不足が赤字の大きな原因と説明されていますが、「適正な医師数が確保できれば、物理的に赤字は解消できるのか」との間に、「全く赤字がなくなるのかと言えば、公立病院はどうしても赤字を覚悟でやらなくてはならないことが多々あり、難しいと思う。」との答弁でした。また、人件費の割合が、黒字病院では50%くらいと言われるなか、当院は54.4%となっており、いかに人件費や材料費・経費の割合を低くするかということも課題であるとの指摘がありました。

その他の質疑は、

- 1) 医師、研修医の確保について
 - 2) 医療機器の購入の流れについて
 - 3) 人間ドックの現状について
 - 4) 医療訴訟の増加について
- などがありました。(委員長報告より)



健康安心サロン

2) 水道会計 (議案 認第2号)



現地視察(5月30日、原里浄水場)

給水戸数は400戸増えたが、給水量は前年度費0.1%の微減となった。また、83%を大井川広域水道企業団からの受水で賄っている。安定供給に貢献しているが、自己水源確保も慎重に検討する必要がある。

事業収益は給水量が減ったことにより減収であり、逆に事業費用は若干の増となって、純利益約8,300万円をかるうじて確保したという印象である。今後も節水意識や節水型機器の普及により使用水量・収入が減少し、一方費用面では受水費や減価償却の増加が見込まれ、その運営は厳しくなると思われる。公営企業・水道事業の性格上、新しい「ビジネスモデル」ということも考えにくく、「長期的展望に立ち、計画的・効率的な企業経営に意を用い」という抽象的な意見しか出せないのが現実です。

その他の質疑は、

- 1) 水道管・施設の耐震化状況
 - 2) 震災時の対応について
 - 3) 老朽管の改良状況
 - 4) 未収金について
- などがありました。(委員会に出席)

総合福祉センターの整備進む

旧東高跡地を活用して



工事が進む総合福祉センター(旧東高跡地、神明町)



東高跡地は総合福祉センターとして、10月にオープンします。戸塚市長は、当初建物を何としても新築したい意向でしたが(予算約8.7億円)、既存施設の耐震化を行いリニューアルして使えば良い(予算約3億円)という議会側の意見を、泣く泣く取り入れての実施となりました。本館には各種福祉団体、ボランティア団体が入居します。周辺は障害者の施設などが整備され、体育館・グラウンドも利用できます。上張神明線から進入路を取り付け、敷地中央を道路が通ります。現在工事が進行中ですが、見違えるようになってきました。

6月議会では、総合福祉センター条例(議案第73号)、および指定管理者の指定(議案第84号、シルバー人材センターを指定)が審議されました。議案第84号については、異論もありましたが、賛成多数で可決しました。

写真でみる最近の話題(4月~6月)



掛川・新茶マラソン(4月20日、つま恋)



消防団入・退団式(4月13日、さんり〜な)



「掛川城・花広場」オープン(5月24日)



現地視察(5月30日、コーニング社、大須賀)工場全景



偶然見かけた田植え風景(6月15日、下垂木)



通学合宿(6月26日、桜木学習センター)結団式



現地視察(5月30日、消防署西分署)救助訓練風景



新病院建設協議会シンポジウム(5月31日、袋井中央公民館)



ブラジル移民の父、平野運平氏胸像除幕式(6月18日、生涯学習センター)



高齢者サロン(6月28日、富部公会堂)「岸壁の母」を熱演中